

Ono's Desk

科学研究費

4月1日付で日本学術振興会から平成26年度の科学研究費助成事業の交付内定通知が届いた。新規8件、継続12件への交付であった。私は学長として非常にうれしく、教員の皆さんの努力に対して有り難いと感謝の気持ちを持った。採用されなかったが応募してくれた多くの同僚の申請ももう一步であったろう。来年度は是非獲得に向けて努力してほしい。

熊本大は国家試験と就職に関してどこにも負けない実績がある。特に25年度国家試験における看護学科の100%に大きな拍手を送りたい。

教育と研究、それは大学の二輪車の存在である。両輪がきちんと機能することこそが4年制大学の存在意義である。今またその機能水準が高くなって来た。

4月・5月の主な行事予定

4月1日(火)	辞令交付式
4月2日(水)	入学式、後援会総会、実習認定式(看護学科新3年次)
4月4日(金)	新入生歓迎会(メルパルク熊本)
4月10日(木)	学校法人銀杏学園杏友会歓送迎会(熊本ホテルキャッセル)
4月10日(木) ～24日(木)	コンケン大学から交換研修生・教員受入れ (PT教員1名・MT学生2名・PT学生2名)
4月12日(土)	理学療法学専攻実習指導者会議
4月14日(月)	平成25年度成績優秀者表彰式
4月19日(土)	リハビリテーション学科4年保護者会・西里駅清掃
4月26日(土)	医学検査学科・看護学科4年保護者会
5月10日(土)	看護学科3年保護者会
5月15日(木)	開学記念日
5月17日(土)	言語聴覚学専攻実習バイザー会議・就職説明会
5月28日(水)	学校法人銀杏学園理事会・評議員会(化血研会議室)
5月31日(土)	西里駅清掃

熊本県健康づくり憲章

～健やかくまもと肥後六花～

長寿を楽しむための生涯を通じた健康づくりを県民運動としてより効果的に展開していく為、知事が会長を務め、県民代表、関係機関等で構成する熊本県健康づくり県民会議において「熊本県健康づくり憲章」を制定し、小野学長が、その検討会のメンバーになりました。



4月1日付辞令交付式 船津理事長挨拶

「新入教職員及び昇任、昇進の方々、この度は、大変おめでとうございます。新たな形で出発できることを感謝しております。銀杏学園は、昭和34年の創設から55年になりますが、4年制大学になってからは、今日で12年目になります。また、私が理事長になって丸9年が経ちます。

学生数は、当時の800名から1600名近くになりました。また、熊本ではもちろんのこと、九州における私立大学の保健科学分野でも、上位に位置するようになり、非常にありがたく思っています。これは、保健科学分野に特化した大学という、時代のニーズの中、先生方に懸命に頑張っていたいただいたお陰だと思っております。

今から10年は何をするかと言いますと、基本的には、規模の拡大ではなく、質を充実させることだと思っております。教育・研究の質を上げる。教育環境を整備して行く。そして、事務職員の能力向上を図る。こういったことが、これから10数年は大事です。

18歳の人口の減少により、多くの私立大学が影響を受けます。私立大学が置かれているこの厳しい状況の中で、100校位が消えてしまうということが、ここ5～10年後より起こり得る。この状況の中、質が九州のこの分野の中でトップ層に入ること、我々が安定して持続する条件だと思います。自分たちの足元をきちっと固めていくということに、重点を置いていく。優秀な学生が応募し、医療人として優秀な成績で世の中に送り出すルートを確実にしていくことに、自分たちの原点を置いていきたいと思っております。教職員の皆様も、どうぞ宜しくお願いします。」

4月1日付辞令交付式 学長挨拶

「皆さん、おめでとうございます。入職された方々、昇任された方々、それぞれが心持ち新たに出発を迎えておられると思います。明日は入学式です。399名が入学し、併せて1600名弱になります。お陰様で、受験生の質、偏差値が上がってきました。これをいかに育てるか、教員の質が問われると先ほど理事長がおっしゃられた通りです。そして、学生の質、教員の質、卒業生の質、それぞれが、熊本保健科学大学のブランドを形づくるのです。

国家試験の合格発表がありました。今年初めて看護学科が100%でした。医学検査学科も98.3%。リハビリテーション学科もそれぞれ95%を超えています。今の所、非常に順調ですが、これにもっと磨きをかけて、よそに追従を許さないように育てていただいて、社会に送り出し、社会の評価を受けるのが我々の使命であります。先ほど理事長が、『保健医療に特化しているのが特徴だ』とおっしゃられましたが、まさにそれが特徴で、保健医療に特化した医療専門職で、どこにも負けない学生を育成して行く。専門知識だけでなく、熊本保健科学大学で付加価値を付けて、ブランドのある学生として育成していただきたいと思っております。小さな大学ですが、まだ各学科に垣根があります。その垣根を、新しい力でとっばらっていただき大いに連携しながら活躍して下さい。

科学研究費

平成 26 年度の科学研究費補助金が 8 件新規採択されました。おめでとうございます！（敬称略）

研究種目	氏名	期間	研究課題名	交付予定額 (直接経費)
基盤 C 一般	土井 篤	H26～H28	リハビリ治療効果を脊髄で評価する基盤研究：In vivo パッチクランプ法を用いて	370 万円
	高濱 和夫	H26～H28	GIRK チャネル標的の独自の・画期的な難治性脳疾患治療薬の開発	390 万円
	矢野 正人	H26～H28	哺乳類のミトコンドリアストレス伝達経路の解明	390 万円
	野中 喜久	H26～H28	GABA およびグルタミン酸作動性リグand ス応答へのセリンの作用	380 万円
	恒松 佳代子	H26～H28	日本における法看護実践に伴う倫理的課題	220 万円
挑戦萌芽	宮本 恵美	H26～H28	軽度失語症者と日本語学習者の構文能力の評価による言語処理メカニズムの解明	170 万円
若手 B	申 敏哲	H26～H27	In vivo 及び In vitro 記録法を用いたオピオイド毒素の鎮痛作用機序の解明	280 万円
	安武 綾	H26～H28	在宅認知症高齢者を介護する家族のソーシャルサポートを活用した支援モデルの構築	170 万円

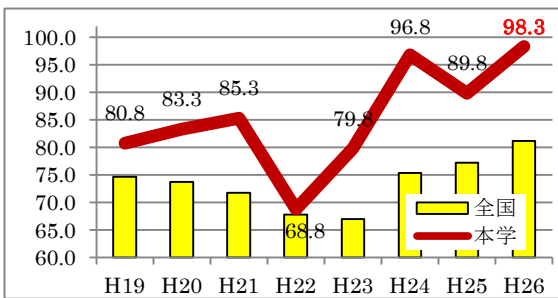
国家試験合格者数

第 8 期生（平成 26 年 3 月卒業生）の国家試験合格状況をお知らせします。全学科とも高い合格率で、特に看護師の合格率は初の 100% を達成しました！

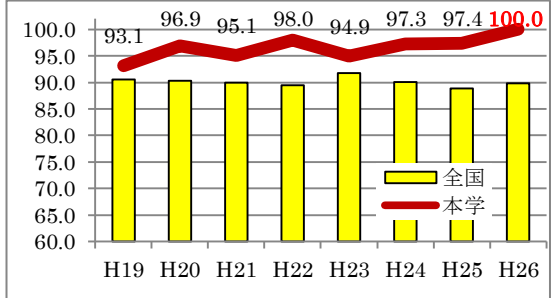
※上段本学、下段全国

	受験者数(人)	合格者数(人)	合格率(%)	昨年の合格率		受験者数(人)	合格者数(人)	合格率(%)	昨年の合格率
第 100 回 保健師	131 (17,308)	121 (14,970)	92.4 (86.5)	100.0 (96.0)	第 60 回 臨床検査技師	115 (4,148)	113 (3,368)	98.3 (81.2)	89.8 (77.2)
第 103 回 看護師	132 (58,891)	132 (52,900)	100.0 (89.8)	97.4 (88.8)	第 49 回 理学療法士	47 (11,129)	45 (9,315)	95.7 (83.7)	100.0 (88.7)
第 97 回 助産師	19 (2,079)	18 (2,015)	94.7 (96.9)	95.0 (98.1)	第 49 回 作業療法士	43 (5,474)	41 (4,740)	95.3 (86.6)	92.9 (77.3)

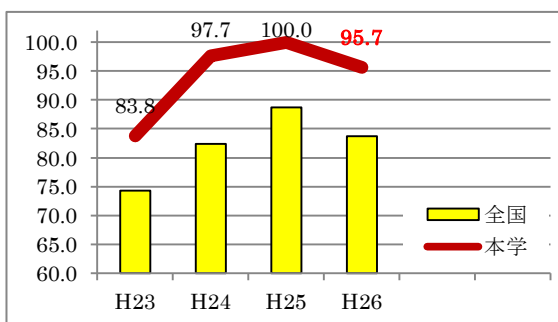
◆臨床検査技師



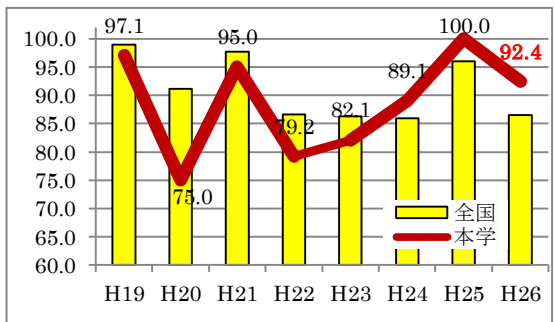
◆看護師



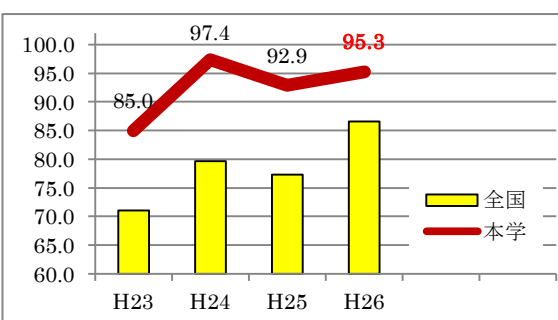
◆理学療法士



◆保健師



◆作業療法士



◆助産師

